

土木技術の大切さ 実感

鶴岡・朝日中 講座、技術士に学ぶ

模型を使って土木の仕組みについて
理解を深める生徒 〓 鶴岡市朝日中



日本技術士会東北本部県
支部（須藤勇一支部長）に
よる土木を学ぶ出前講座が
14日、鶴岡市朝日中（和田
恭司校長）で開かれた。全

校生徒90人と保護者は地滑
りの原因や身近な土木技術
などを学んだ。

同支部の石井知征社会学
習委員会副委員長などが講

師を務めた。映像や模型を
使いながら、大雨によって
地滑りがどのように発生す
るのかを紹介した。石橋や
トンネルの構造についても
説明し、生徒らは災害や土
木への理解を深めた。

参加した1年大館凛さん

⑫は「地滑りのことがよ
く分かった。もしものとき
は早めの避難を心掛けた
い」と話した。出前講座は
土木に興味を持ってもら
うと、2017年から開か
れている。

（高橋直大）